

水性バイオマスグラビア印刷

富士特殊紙業株式会社

昨今、業界を問わず脱炭素や脱プラスチックなどの環境対応が各企業へ求められています。軟包装資材メーカーである弊社は、環境対応の一環として以前よりグラビアインキを水性化することにより、CO₂排出量の大幅な削減を実現した水性グラビア印刷を実用化しております。脱炭素社会実現の一助として、既存の水性グラビア印刷より更にCO₂排出量の削減が可能な水性バイオマスグラビア印刷の技術を確認しました。

水性バイオマスグラビア印刷は、水性インキの改質と弊社が四半世紀に渡り培ってきた水性グラビア印刷のノウハウを掛け合わせた軟包装印刷初のパッケージ印刷技術です。インキには、顔料比率を高くする等のハイソリッド化によりインキ使用量を低く抑えながら最適な印刷濃度の確保が可能であることに加え、インキの一部をバイオマス由来原料に置き換えた水性ハイソリッドバイオマスインキを使用致します。

水性ハイソリッドバイオマス化により、印刷作業時に使用するインキ量を従来の水性グラビア印刷のインキ使用量より約30%削減、さらに油性グラビア印刷対比では約65%削減することができます。CO₂排出量は従来の水性グラビア印刷より約12%削減することができます。

また、水性バイオマスグラビア印刷技術は、様々な材質構成のパッケージに活用することが可能で、従来と同じく冷凍及び冷蔵流通、重量物の包装など幅広い包装用途の他に加熱温度135℃までのレトルト殺菌処理用途でもご使用いただけます。

当社展示ブースでは、水性バイオマス印刷技術について係員からの詳細な説明や採用品の展示を行います。それ以外の様々な環境対応包材をご提案致します。是非お立ち寄りください。

